



気仙沼さくらプロジェクト



NPOユニ被災地継続支援

～ 現地のボランティア活動を応援します ～



劣悪な住環境の仮設住宅

未だ多くの課題を抱える被災地。一人でも多くの方の心に「幸せの桜の花」が咲くことを願い、NPOユニ*オランダから気仙沼の今日と明日を応援します。小さなこと、出来る事から、貴方の心を形にして一緒に気仙沼に届けませんか？

*NPOユニ(www.npouni.net)は日本の浄土宗和田寺(タオサンガ)が運営主体ですが現在世界8カ国に広がっています。「全ての人が与え合う日を夢見て」という願いを胸に国内外で様々な支援活動を展開、気仙沼では震災直後からの物資支援に続2013年から指圧施術も行っています。

仮設住宅: 気仙沼では現在 93 団地 3504 戸の仮設住宅があります。家や家族を失った方々の経済的、精神的打撃は未だに大きく、大変厳しい状況の中で皆が助け合いながら新しい道を探っています。

(現地訪問の報告書は www.izumi.nl/documenten)

支援金は直接現地の方へ

ボランティア及び支援コーディネーターさんの主な活動内容は、市内の仮設住宅へ日本各地からくる多種多様なボランティアの受け入れとコーディネート、そして大変需要の高い医療ボランティアの取り付けと車での移動支援(多くはお年寄り)。自身被災者でありながら(自宅半壊、失業)365日市内を走り回っておられます。気仙沼市では不可欠な活動でありストップすると困る方々が沢山出て来るにもかかわらず、人手不足と活動の経済的基盤が弱いため存続が危ぶまれています。活動費の大半は交通費と電話代で、私たちは**ガソリン代支援**から始めます。ユニを通して支援を受ける方々が真に豊かで幸福になるには、又一人でも多くの方が現地で「与える人」になるにはどうしたらよいかも考えつつ現地の復興を応援していきたいと思えます。

例えば 2,5€ (約 344 円) で 4 人の方を病院までお連れでき、約 6€ (827 円) で 1 日のガソリン代をカバー。

頂いた支援金は年に数回コーディネーターさんの銀行口座に振り込まれます。多くの方と気仙沼を心で結びたいと思えます。チャリティイベントも行います。

オランダからの支援金は ～ 金額、頻度自由。振込時 Sakura project と明記して下さい。～

振込先: Stichting Amida-centrum NL76 Trio 0390471976 te Noord-Scharwoude
Facebook<Kesenuma Sakura project><https://goo.gl/fpytZ1> でチャリティイベントのお知らせや活動報告等を掲載しています。

担当: 玉本三和 email: tao.sangha.nl@gmail.com

携帯電話 (オランダ) 06-44804369

コーディネーターさんの医療支援 HP <http://kaban.net/shie/2409/>

FB ページは <https://goo.gl/Fd1102> こちらでは毎日現地からの活動と情報を発信されています。是非ご覧下さい!



ネーミングの元になったクリスマスカード「君の心へ桜は咲く」